

チームラボ 2014/SEP

チームラボ、グッチ新宿にて東京に咲く花々をモチーフにした、 参加型のデジタルインスタレーション作品「Infinity of Flowers」を発表 (100 文字以内)

2014/9/13(Sat) - 2014/9/28(Sun)



【本文】

グッチ新宿にて、東京に咲く花々をモチーフにした参加型のデジタルインスタレーション作品「Infinity of Flowers」を発表。

また、1 階の入口のショーウィンドウにある「インタラクティブスクリーン」にも、「Infinity of Flowers」が映しだされ、人が近づくと反応し、花々がいっせいに舞っていきます。

期間は2014年9月13日(土)~2014年9月28日(日)まで。

Infinity of Flowers : http://www.gucci.com/jp/worldofgucci/articles/teamlab-exhibition-flowers-infinity-

展示詳細: http://www.team-lab.net/latest/case/infinity-of-flowers-gucci.html

■出品作品

Infinity of Flowers

チームラボ, 2014, インタラクティブデジタルインスタレーション, 音楽: 高橋英明



作品:http://www.team-lab.net/all/art/infinity-of-flowers.html

この作品は、無限に広がる空間により構成された、東京に咲く花々をモチーフにしたインスタレーション作品である。

作品は、コンピュータプログラムによってリアルタイムで描かれ続けている。あらかじめ記録 された映像を再生しているわけではない。

花は、生まれ、成長し、つぼみをつけ、花を咲かせ、やがて、散り、枯れて、消えていく。つまり、花は、誕生と死滅を、永遠と繰り返し続ける。

そして、鑑賞者が花々に触れると、花々はいっせいに舞う。

全体として、以前の状態が複製されることなく、鑑賞者のふるまいの影響を受けながら、永遠と変容し続ける。

今この瞬間の絵は、2度と見ることができない。

【開催概要】

Infinity of flowers

会期:2014年9月13日(土)~9月28日(日)

会場:グッチ新宿3階イベントスペース (新宿区新宿3-26-11 新宿高野ビル)

※「インタラクティブスクリーン」は、グッチ新宿1階入り口に展示

開館時間:11:00~20:00(最終入場19:30)

観覧料:無料

■Gucci

http://www.gucci.com/

■チームラボとは

プログラマ・エンジニア(UI エンジニア、DB エンジニア、ネットワークエンジニア、ハードウェアエンジニア、コンピュータビジョンエンジニア、ソフトウェアアーキテクト)、数学者、建築家、CG アニメーター、Web デザイナー、グラフィックデザイナー、絵師、編集者など、スペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。サイエンス・テクノロジー・アート・デザインの境界線を曖昧にしながら活動中。

主な実績として、カイカイキキギャラリー台北(台湾)で『生きる』展開催(2011)。 『LAVAL VIRTUAL』(フランス)にて「世界はこんなにもやさしく、うつくしい」が建築・芸術・文化賞を受賞(2012)。国立台湾美術館(台湾)にてチームラボ「We are the Future」展を開催(2012)。『シンガポールビエンナーレ 2013』にて、「秩序がなくともピースは成り立つ」を展示(2013~2014年)。「チームラボと佐賀 巡る!巡り巡って巡る展」(佐賀)を開催(2014)。東京駅の商業施設「KITTE」にて、新作「時に咲く花」を常設展示(2014~)。『Art Basel - Hong Kong』(香港)にて、「増殖する生命 - Gold」を展示(2014)。Pace Gallery(アメリカ・ニューヨーク)にて『teamLab: Ultra Subjective Space』を開催、デジタルアート作品 6 作品を展示(2014)。『香川ウォーターフロント・フェスティバル』など香川県内 3 会場で、ショーとデジタルアート作品を展示する『チームラボと香川 夏のデジタルアート祭り』を開催(2014)。東京都現代美術館(東京)にて人工衛星の実物大模型に高さ 19m の滝をプロジェクションマッピングする「憑依する滝、人工衛星の重力」を発表(2014)。、Pace Gallery(北京)のグループ展『We Love Video This Summer』に参加(2014)。「秩序がなくともピースは成り立つ」が『アルス・エレクトロニカ』にて、Interactive Art 部門の Honorary Mention (入選)を受賞(2014)。

『チームラボって、何者?』がマガジンハウスより刊行(2013年12月19日)。

今後の予定として、『国東半島芸術祭』(大分)にて、新作「花と人、コントロールできないけれども、共に生きる - Kunisaki Peninsula」を発表(10 月 4 日~11 月 30 日)、『Garden of Unearthly Delights: Works by Ikeda, Tenmyouya & teamLab』(アメリカ/ニューヨーク)で新作含む 5 作品を展示(10 月 10 日~2015 年 1 月 11 日)、など。

チームラボ株式会社 http://www.team-lab.com/ チームラボ作品紹介 http://www.team-lab.net/

■本件に関するお問い合わせ チームラボ(広報担当・工藤/江城/森) lab-pr@team-lab.com 03-5804-2356